

表題：肝細胞癌の肝切除後に肝外転移を引き起こす因子の検討

1. 研究の対象

対象となる方：肝細胞癌で栃木県立がんセンターにて初回手術を受けられた方

調査対象期間：2004年1月～2022年12月

2. 研究目的・方法

目的：肝細胞癌術後に肝外に転移が出現する因子の検討をする。

研究期間：2004年1月～2024年12月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ情報（氏名、住所、電話番号など個人を特定する情報は除く）

画像 検査結果 血液 尿・便 腫瘍組織

その他（詳細： ）

4. 外部への試料・情報の提供

あり（提供先： ）

なし

5. 資料情報の取扱い

提供方法： 配送 インターネットを介して その他（詳細： ）

保管場所：

保管責任者：

保管期間：

当センターにおける管理責任者：栃木県立がんセンター 理事長 尾澤 巖

対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

栃木県立がんセンター 肝胆膵外科

